

令和6年度PFAワークショップ 開催要綱

1. はじめに

日本赤十字社（以下日赤）における緊急時の活動では、医療支援活動だけでなく心理社会的支援（こころのケアや Psychosocial Support）活動も同時に展開している。加えて心理社会的支援は、被災者支援だけではなく支援者支援、職員の自己ケアにも活用されるため、国内救護・国際救援に携わるすべての職員がその知識を習得することが有用である。

今般、心理社会的支援の中でも基本的な手法となるサイコロジカル・ファーストエイド(PFA)について理解を深める研修を開催する。

2. 目的

サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)の行動原則「みる」「きく」「つなぐ」を習得し、行動できる

3. 目標

- (1) PFAの行動原則が理解できる
- (2) PFAの行動原則を用いて、活用することができる

4. 内容

- ・PFAとは何か（導入）
- ・辛い出来事に対する反応
- ・3つの行動原則（概要・演習）
- ・セルフケア

5. 開催日程

1回目：令和6年10月12日（土）9:00～17:00

2回目：令和6年10月13日（日）9:00～17:00

※どちらも内容は同じ

6. 開催場所

日本赤十字社医療センター 3階講堂

7. 受講要件

下記のどちらか、または両方に該当していること

- (1) 国際救援・開発協力要員に登録している
- (2) こころのケア指導者の資格を有している

8. 申し込み

日本赤十字社医療センター国際医療救援部あて[申し込みフォーム](#)へ入力し申込みのこと

担当者 日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 苛米地 則子/宮本 教子

連絡先 03-3400-0232 (内線 2382) imrd@med.jrc.or.jp

9. 申し込み期限
令和 6 年 9 月 6 日 (金)

10. 受講決定連絡
応募者多数の場合は選考とし、9 月 12 日 (木) までに所属施設担当者あて通知
定員各回 20 名程度 (計 40 名)

11. 事前学習
(1) サイコロジカル・ファーストエイド (PFA) ガイド要約版 【必須学習】
(2) 心理的応急処置 フィールドガイド WHO 2011 【参考資料】
※研修参加決定通知書にてダウンロード先を通知

12. その他
受講料及び教材費は無料。
支部・施設所属の国際救援・開発協力要員登録者の研修参加にかかる旅費については、
国際医療救援事業交付金の対象となり、おって申請・充当すること。
尚、同交付金の旅費の扱いについては、平成 26 年 9 月 30 日付人事第 445 号「本社招集
旅費の取扱いについて」が準用されること。